

会報

# かけはし

(題字 支部長 新海今朝巳)

令和 7 年 8 月 1 日

第 69 号

発行者 新海今朝巳

## 会員の総力で盛り上げる会に

埼玉県退職校長会北足立南部支部 支部長 新海 今朝巳



この度、本  
県退職校長会  
北足立南部支  
部の支部長と  
して就任しま

した新海今朝巳でございます。去  
る三月の北足立南部支部の理事会  
が開催された折に支部長を長年お  
努め頂きました神山則幸先生が退  
任の意向を示され、役員選考委員  
会を経て私がその任を引き継ぐこ  
ととなりました。私にとつてあま  
りにも重責ではあります。会員の  
皆様のご支援ご協力を頂きなが  
らその役割を果たしてまいりたい  
と考えておりますので宜しくお願  
い致します。

先日五月十三日に本年度の北足  
立南部支部の総会が開催されまし  
た。川口市教育長の井上清之様、  
南部教育事務所長の黒沢誠様、埼

玉県退職校長会長の新井俊一様、  
南部中学校長会長の日野昭彦様を  
お迎えし、多くの会員の皆様にご  
参加いただき盛大に開催できまし  
たことにこの上ない喜びを感じて  
いるところでございます。



川口宿があった。

江戸から三  
里十五町、荒  
川を渡るとそ  
こは、日光御  
成道の宿場町、

## 賑わう川口宿

川口班 青木 節子

ため多くの侍や職人たちが、川口  
宿を往き来していた。

日光までは、江戸から三泊四日

の日程を要するが、その間の休泊  
施設の点検や修繕があった。その

修繕後の立会のための役人たちが  
錫杖寺で昼食をとるので、その用

意をしてほしいと川口宿へ連絡が

トいたしました。本支部の規約第  
二条に『本支部は、支部内会員の  
親睦と連絡をはかると共に、教育  
の振興に寄与することを目的とす  
る。』と定められております。

過ぎ去った感のあるコロナ禍が  
教育界をはじめ社会全体を大きく  
変えてしまいました。そんな中で、  
特に『教育の振興に寄与する』と  
いう目的の達成に向け、退職校長  
会として何をどう進めていけばよ  
いのか・・・難しさを感じます。

しかしながら、先ずは会員相互  
の親睦と連絡をはかることを大切に  
し、教育の振興に寄与できる退職校  
長会としての役割を皆さんと共に考  
え、行動に移していきたいと思いま  
す。会員の皆様方の重ねてのご支援  
ご協力をお願い申し上げます。

二月四日には、鷹見十郎左衛門  
が「江戸出立岩槻通幸手泊二而総  
州古河」へ帰るので、人足六人を  
川口宿に依頼している。鷹見十郎  
左衛門は、古河藩主土井利位の家  
老で、西條奈加の小説「六花落々」  
の中に出てくる人物である。川口  
宿の「御先触留帳」の中に、その  
名前を見つけたときには、大きな  
驚きであった。

御成道といわれているように、  
將軍や大名たちが日光へ参詣する  
ときは、問屋も旅籠も人の賑わい  
があった。

古文書を解説していると、読め  
ない字はたくさんあるが、それで  
も読めた時のうれしさや当時の様  
子を古びた文書から想像すること  
ができる。それが少し長生きの秘  
訣かもしれない。

日光社参の年だった。その準備の

# 新会員短信

## 原点に帰る

川口班 松村 一人

昨年度末に役職定年となり、多くの貴重な経験ができた校長としての生活を無事に終えることができました。多くの皆様の支えのおかげです。本当にありがとうございます。

四月からは主幹教諭として、三年ぶりに授業をしています。校長から降りても腐らないようにしようと思っていました。教壇に立つてみたら、そんな思いはどかにか吹き飛んでしまいました。こんなに自分が授業をすることが好きだったなんて、驚きでした。教師になった時の原点に帰ることができ、とても充実しています。

## よろこぶお願いいたします

藤・戸田班 益田 光行

昨年度、役職定年を迎えさせていただきました。現職中は、皆様からの温かいご指導に深く感謝申し上げます。そして今年度より、北足立南部支部の皆様には大変お世話になります。どうぞよろしくお願いたします。

現在は短時間勤務で日本語指導教員を務めております。日本語を必要とする子どもたちは年々増えていますが、彼らの背景は実に様々で、一人一人に寄り添った指導の難しさを感じています。仕事以外では、介護や子育て、DIYに時間を費やしています。たまにバイクで昭和レトロ巡りもしています。

## 小ぢい頃の六十歳

草加班 菅野 光三

自分が小さい頃に「六十歳」と聞くと年寄りのおじいさんをイメージしていました。サザエさんに出てくる「波平さん」も五十四歳なのだから・・・

しかし、自分が六十歳になってみると、実感が全くありません。定年が六十二歳に延長されて、現在は役職定年の年ですが、特例任用で昨年度の勤務していた学校の隣の学校で校長を続けています。六十歳を過ぎ以前と比べて体力は、少し落ちましたが大丈夫なのですが、毎月いただけるお給料が大きく減ってしまったことで気力も減ってきているのが心配です。

## 今まで、これから

川口班 高田 晶子

昨年度末をもって退職いたしました。

した。これまでお世話になりました皆様方には心から感謝申し上げます。

経営課題は尽きず、状況が目まぐるしく変化し、忙しい日々を過ごしてきましたが、生徒たちから「誰もが良くなるうと思つて生きている」ということを教えてもらったように思います。

今までもこれからも学校は、先生と生徒たちの笑顔と笑い声が絶えない場所だということ。どのような時代になつても、「今日も楽しかった」と言える学校であつて欲しいと願うばかりです。

## 充実した毎日をお過ごし

草加班 笠井 誠司

先日は、本会の親睦旅行に参加させていただき、諸先輩方と楽しいひと時を過ごさせていただきました。平日の旅行はいいですね！この春退職した私は、これからは「地域の一員」として生きていきます。小学生の登校見守り、学校応援団、自治会活動、消防団役員などなど、担い手の少ない地域活動にできるだけ協力していかうと考えています。

バスケットボールコート四面程の広さがある畑を妻と二人で耕しながら、充実した毎日をお過ごし

## 子どもたちにとって重要なこと

草加市教育委員会教育長 山本 好一郎



学習指導要領改訂に係る議論が中教審で進め

られていますが、今回の諮問には、検討の前提となる「子どもたちにとって重要なこと」として、「持続可能な社会の創り手となること」「多様で豊かな可能性を開花できること」「自らの人生を舵取りする力を身につけること」の三点が示されています。これらの内容は、子どもたちの未来を見据え、個々の存在や生き方に目を向けたものであり、本市教育の取組にもつながるものがあります。

## ◇持続可能な社会の創り手

令和六年度からスタートした「第四次草加市教育振興基本計画」において、子どもたちが持続可能な社会の創り手となることを見据え、本市では「自分の考えを持つ」「伝える」「コミュニケーションを行う（英語教育）」「他者と協力する」四つの能力態度の育成を重視しています。

## ◇多様で豊かな可能性を開花

「子どもたちは誰もがその子なりのよさや可能性を持っており、

いと思つています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

### 児童・先生とともに歩む

川口班 江川 雅敏

多くの皆様方にご支援をいただき、昨年度末に役職定年の日を迎えることができました。

特に、川口市立飯塚小学校長として勤めた五年間は、楽しく、充実した日々となりました。

四月一日より、川口市立新郷小学校を拠点校として、初任者指導の仕事をしています。

若く、情熱のある先生と、元気な児童とともに、学校生活を楽しんでいきます。給食と一緒に食べたり、掃除と一緒にやっています。

次代を担う児童や先生方の成長を願い、笑顔とまごころをもってその職責を果たしていきます。

### 未来を見据え 今を生きる

藤・戸田班 高田 ひろみ

定年延長となり、現在特例任用校長として戸田市立笹目中学校にて継続勤務しております。

これまでも多くの方に支えていただき教育公務員として勤めてまいりました。お世話になりました皆様様に厚く御礼申し上げます。

本校は、「多様な幸せを体現する学校」を目指す学校像とし、学

校教育目標を、「未来を見据え 今を生きる」自立・協働・創造」としております。

生徒が自信をつけ、夢や希望を持つことができるよう、教職員と共に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 教育は未来への先行投資

川口班 石川 庸子

多くの皆様のお支えをいただき、おかげさまで三月末に役職定年を迎えました。これまでお世話になりました多くの皆様に厚く御礼を申し上げます。

現在、六人の初任者指導と大学や保育園でお手伝いの機会をいただきました。新たな未来への先行投資に、やりがいを感じる日々です。これまでのご恩返しのできる気持でも込めて精進してまいります。あわせて、結果は別として国家試験に向け、ささやかな挑戦をはじめました。今後も人生からの呼びかけに応えていく生き方を心して歩んでまいりたいと存じます。

### 感謝

朝霞班 三好 正浩

三月末、役職定年を迎えました。たくさんの方にお力添えをいただき、おかげさまでどうにか職責を

果たすことができました。本当にありがとうございます。

在職中の思い出として、昨年、職員が還暦の祝いをしてくれました。「三度目の二十歳」と書かれた赤いTシャツを用意し、着せてくれました。突然のことで驚きましたが、とてもありがたい気持ちになりました。最後の年に、このようなサプライズをしてくれた職員に感謝すると共に、改めて、多くの方に支えていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

### 老兵は死なず、ただ消えゆくのみ

藤・戸田班 高橋 博美

役職定年予定で「標題」を宣言していたのに、縁あって現任校で特例再任用校長を一年間勤めさせていただくこととなりました。「全ての人を笑顔 Well-being にする戸田東小学校」に向け、「令和の日本型学校教育・新しい学びのカタチ」を全職員で進めています。

CEO、最高経営責任者としてミッション実現に向け、職員の自走・共創を促し、任せる経営に挑戦しています。ミドルリーダーによるプロジェクト経営「やってみなはれ」です。日々充実、ワタクシの「老兵は死なず、ただ消えゆくのみ」は一年延長です。

よりよくなりたいと願っている。

この願いに応えることが教育の原点である。「これは、本市が長く大切にしてきた教育理念でもありません。幼保小中を一貫した教育を推進し、子どもたちの「自己肯定感」「自己有用感」の育成を図るとともに、他者理解の重要性を浸透させ、自分だけでなく、他の人のよさを認め大切にするのができるよう教育を進めています。

### ◇自らの人生を舵取りする力

自己の生き方に係る目標を持つ領域として、「道徳」「総合的な学習の時間」が挙げられます。令和元年度より、埼玉県の「道徳教育推進事業」に継続して取り組み、全校で「考え、議論する道徳」の充実を図っています。総合では「探究」に重きを置いた本市独自の「ふるさと草加学習」において、身近な社会に係る問いを見出し、よりよく解決する探究的な学びを推進しています。

答申前の段階ですが、本市では全ての管理職・教職員に、諮問に示された「子どもたちにとって重要なこと」三点を伝え、共有を図っています。本市教育のさらなる充実に向けての視点としても、生かしていきたいと考えています。

# 支部だより

## ◆北足立南部支部定期総会

令和七年五月十三日(火)に令和七年度定期総会が川口市立並木公民館ホールで開催されました。

ご来賓として南部教育事務所長黒澤誠様、川口市教育委員会教育長井上清之様、埼玉県退職校長会会長新井俊一様、南部中学校校長長日野昭彦様のご臨席を賜り、四十名の出席で開催することができました。



令和7年度  
埼玉県退職校長会北足立南部支部総会

役員改選の年度に当たり、支部長として十年間ご尽力いただいた神山則幸様のご退任され、新海今朝巳様を選出されました。副支部長は南勇様と森山征夫様のご退任され、加藤正明様と小林博武様を選出されました。詳細は総会資料をご覧ください。

## ◆親睦旅行

六月十七日(火)、晴天の中、参加者二十四名で栃木方面へのバス旅行を実施することができました。外池酒造、益子焼共販センター、大前恵比寿神社を見学し、昼食は茶力経ヶ坂で料理を堪能し、親睦を深めることができました。

旅行予定等は第二回理事會及び総会でご案内し、各班で集計していただいておりますが、案内プリントを送付希望の方は幹事へご連絡ください。親睦・交流を広げ深めて歩んでまいりましょう。



## ◆現職・退職校長北足立南部支部教育推進協議会準備会開催

七月八日(火)川口市立並木公民館において、南部小学校長会長酒井一昭様をはじめ現職・退職校長の代表者及び南部支部幹事が出席して準備会が開催されました。



本年度の研究協議会の予定は次の通りです。

- 期日 十一月十八日(火)
  - 会場 並木公民館ホール
  - 参加者 現職小中学校長四十名  
退職校長 三十名  
希望者
  - テーマ 「現下教育の諸課題」
  - 提案 三名
- (原田 明)

## ご冥福をお祈りします

角田 伸司様 (川口) 4/7 八十歳

(7月18日現在)

# 班だより

## 川口班

五月三日(土)フレンディアにおいて、井上教育長をはじめ五十七名の会員の参加を得て総会・懇親会を開き、小林博武新会長のもと今年度のスタートを切りました。以下活動の概要を記します。

### 《行事》

- ①親睦旅行：九月二十四日、群馬方面：富岡製糸場、磯部ガーデン、こんにやくパーク見学。
- ②文学散歩：十月三十一日、飛鳥山公園、渋沢史料館、青淵文庫、晩香蘆を散策。
- ③美術展：定期総会当日実施。《クラブ》
- ①俳句の集い：年三回の句会「四季を詠む」を開催。
- ②健康教室：簡単ヘルシー教室と川口駅周辺ウォーキングを開催。
- ③盆栽教室：十月と三月に実技教室を開催。
- ④ゴルフクラブ：四月・六月に実施。十月・十二月に開催。
- ⑤写真クラブ：年二回の撮影会と研究会の開催。
- ⑥絵画クラブ：年六回の絵画作品制作と鑑賞会の開催。
- ⑦英会話クラブ：月一回講師による指導。年一、二回各国の食文化に触れる活動と実際に外国の方と話す活動の開催。

### 《広報》

○会報「柏樹」：様々な話題を載せ年二回(七月と二月)発行。  
○ホームページ：会員相互の情報交換と交流を推進するために最新情報を発信。

### 《学校支援体制の充実》

全会員の市内各校への研究会等に参加を促し支援を行っています。  
《今後の活動に向けて》

魅力ある退職校長会に向けて、諸活動の充実及び改善を図り、会員相互の親睦等を深めていきたいと考えています。

(文責 高田信一郎)

## あとがき

北足立南部支部会報「かけはし」第六十九号をお届けします。ご多用の中、玉稿を賜りました各位に心から御礼申し上げます。前任の加藤正明部長から引き継ぐにあたり示されたのが会報六十六号、神山則幸前支部長の巻頭言でした。「できない理由を考えるのではなく、できる可能性を求めていく」ことの大切さが胸に響きました。

新海今朝巳新支部長のもと、気持ちは固まりました。

柿崎勲副部長、白尾由美子氏、中村俊臣氏と編集幹事松田裕之氏を中心に充実を図ってまいります。

(前田 一男)